

神田
三崎町
桜門ゼミ

講演会

○「漢字と経済・マーケティング」

日本語は文字・表記の豊かさによって、同じ言葉でも異なるイメージやニュアンスを持たせることができます。「すし」「鮓」「寿司」や「コーヒー」「珈琲」などの表記からイメージする価格の違いなどを、調査結果をもとに解説します。「語感」ならぬ「表記感」が経済行為にどう影響しているのか、漢字研究の第一人者が経済・社会を読み解いていきます。

講師：笹原 宏之氏（早稲田大学社会科学総合学術院教授）

博士（文学）。国立国語研究所主任研究官などを経て2007年から現職。編著書は『日本の漢字』（岩波新書）『国字の位相と展開』（三省堂）『方言漢字事典』（研究社）など多数。2007年金田一京助博士記念賞、2017年立命館白川静記念東洋文字文化賞優秀賞受賞。本学在籍中に日大豊山中学で教育実習の経験も。

主催：日本大学経済学部校友会

入場
無料

後援：日本大学経済学部

12月2日火 18:00~19:15
7号館4階7042教室

対 象▶学生（全学年・全学科）、教職員、後援会、校友会
申し込み▶下記グーグルフォームからお願いします。（登録者優先）
締 切▶令和7年11月25日（火）

